

# 土岐川グリーンベルト通信 第17号

平成18年度 「笠原の森」での報告

## 笠原中学校が「未来創造大賞」に受賞しました！

「2020年笠原の森」を目指して、生徒達を中心となり、これまで取り組んできた樹林整備・樹林調査などの活動が「第7回中部の未来創造大賞」で「大賞」を受賞しました。

「中部の未来創造大賞」とは、

愛知・岐阜・三重・静岡・長野の各県において、個人、グループ、または団体等（自治体、企業、NPO等）が幅広い分野で取り組まれている「地域づくり」の活動を募集し、広く紹介することによって、新しい中部の「地域づくり」に、役立てていこうとするものです。

第7回「中部の未来創造大賞」には、

住民部門、企業・学校部門及び行政部門の3部門で合計68件の応募がありました。

応募案件は、学識経験者等で組織する「中部の未来創造大賞」表彰委員会（委員長：松井寛名城大学教授）による書類選考と現地調査を経て選定されました



(引用：<http://www.cbr.mlit.go.jp/kikaku/mirai/07/index.htm>)

|             | 活動グループ名            | テーマ                                      |
|-------------|--------------------|--|
| 大賞<br>(2件)  | 笠原中学校              | 2020年笠原の森プロジェクト                          |
|             | 静岡県三島市             | 三島市がせせらぎ事業                               |
| 優秀賞<br>(6件) | 中箕輪農事組合法人          | 中箕輪農事組合法人                                |
|             | 町屋百人衆              | 「素足で走れる町屋海岸」をめざして                        |
|             | 相生山緑地オアシスの森くらぶ     | 相生山緑地オアシスの森くらぶ                           |
|             | 特定非営利活動法人 樽見鉄道を守る会 | 第三セクター樽見鉄道の存続支援活動                        |
|             | 岐阜県可児市立今渡南小学校      | 今渡南小発「ホテルが飛び交う可児市」をめざして                  |
| 特別賞<br>(2件) | 長野県木曽町             | 歴史と自然を生かした賑わい空間整備事業                      |
|             | 特定非営利活動法人 堀川まちネット  | 名古屋市河川における堀川まつりの復興と大まきわら船の復活による河川文化の継承活動 |



## 樹林整備が必要な理由とは

はげ山から山腹工により緑が再生しましたが、その後、山への人の出入りが少なくなりました。そして、山の管理不足から、樹林が虫の被害に遭うようになり枯れ木が目立つようになりました。また、樹林が密生し日差しが遮られるようになったため、地表を覆う植生が育ちにくくなりました。その結果、山の荒廃が進み、降雨時には枯れ木が流出したり、木の根が洗われ崩壊する危険性が高まりました。そんな森を土砂災害に強く、地域住民にひたされる森に変えて行くために、樹林整備が必要となります。

## 樹林整備効果検証とは

荒廃した森や、整備した森の調査をすることにより、整備前にどのような大きさの、どんな種類の木が生えているのか、また、残す木や伐採対象とする木は何か？ などを確認でき、整備前後の森の明るさや気温を比較し、変化を確認することができます。そのため、樹林整備効果検証は必要となります。

### 笠原中学校の生徒による樹林整備効果検証が行われました。

調査は、岐阜大学生の指導のもと、班毎に、毎木調査係、気温調査係、照度調査係に分かれて行われました。生徒達は過去の調査経験より、手際のよい調査を実施していました。

#### 毎木・気温・照度調査とは

##### 毎木調査

・どんな木を、どれくらい切れば良いかがわかり、かわいい花が咲く木や、おもしろい実がなる木を、間違っ

##### 気温・照度調査

・樹林整備前後の森の気温と明るさの変化を、測定器の数値により確認することができ、整備を行なうことによる効果を知ることができます。また、後の整備方法に反映させることができます。

平成18年1月10日(金)



毎木調査



気温調査

平成19年1月19日(金)



照度調査



#### 生徒達の感想・意見

- ・ 昨年度、学んだ調査の基本的なことが、丁寧に行うことができて良かった。
- ・ 前回調査した場所のように、調査結果をもとに、きれいな森に整備したい。
- ・ 毎木調査では、今回の調査区画では密生している箇所が多く、照度が低いことがわかったため、伐採して明るい森にしたい。
- ・ 照度調査では、整備前より整備後のほうが明るくなってる地点があり、整備の効果があるとわかった。

土岐川流域グリーンベルト整備事業は、多治見市・土岐市・笠原町の緑を対象とし、市街地に隣接する山麓斜面を一連の緑地帯(グリーンベルト)として保全・創出することにより、土砂災害を防止し、自然環境・景観を保全することを目的としています。

#### 作成者・お問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局  
多治見砂防国道事務所

〒507-0804 岐阜県多治見市坂上町 6-34

TEL : (0572) 25-8024

<http://www.cbr.mlit.go.jp/tajimi/>